

来て! 見て! **図書館** 行田市立図書館 開館時間: 午前9時~午後7時 URL: <https://www.lib-gyoda-saitama.jp>  
 佐間 3-24-7 休館日: 3月4日・9日(土)・11日・18日・25日・4月1日・2日(火)・8日  
 TEL: 556-4227 FAX: 555-3770 ※休館日の図書返却はブックポストをご利用ください。

人気のある本を新しくしました

図書館では多くの皆さんに親しまれ、数多く貸し出されることで傷んでしまった本の買い替えを定期的に行っています。今年度は人気のある文庫本と児童書を中心に買い替えを行いました。

- 鬼役シリーズ 坂岡真/著
- 剣客船頭シリーズ 稲葉稔/著
- 眠狂四郎シリーズ 柴田錬三郎/著
- 魔界屋リリーシリーズ 高山栄子/作
- ほねほねザウルスシリーズ カバヤ食品株式会社/原案・監修 他多数

今月のおすすめDVD・CD

- |               |                              |
|---------------|------------------------------|
| <DVD>         | <CD>                         |
| • 9人の翻訳家      | • 銀河鉄道999ソングコレクション           |
| • 99歳の詩人柴田トヨ  | • ささきいさお 他/演奏                |
| • さよなら銀河鉄道999 | • こどものツェルニー 田村宏/演奏           |
| • 心に残るあの頃の風景  | • のりものディスク!! Luna Luna 他/歌   |
|               | • 9999 THE YELLOW MONKEY /演奏 |

ぎょうだ電子図書館 おすすめ本

ぎょうだ電子図書館 (<https://web.d-library.jp/gyoda/>)

- るぶ神戸 '24
- リンカーン - アメリカを変えた大統領 越水利江子/作
- 僕の明日を照らして 瀬尾まいこ/著
- 武将の運命 海音寺潮五郎/著

今月のテーマ展示

<一般>市内小・中学生おすすめ本  
 <児童>和のこころ  
 ※特集は告知なく変更となる場合があります。

16ミリフィルム春の映写会

- ▶日時 3月20日(水)午後1時30分(午後1時10分開場)
- ▶場所 「みらい」映像ホール
- ▶内容 「ゴンザとソウザ」(24分) 世界最初の「露日辞典」を作り上げた様子をアニメーションで描きます。
- ▶定員 70人(先着順)



日本菊花全国大会で大阪市市長賞を受賞

野澤 今伊作さん(76歳) (藤原町)

今月、昨年10月から11月にかけて大阪府員塚市で行われた第40回日本菊花全国大会三本立単鉢の部で大阪市市長賞を受賞した野澤今伊作さんを紹介いたします。

野澤さんは4年前に前自治会長に菊花を育てることを勧められ始めました。また、妻・のり子さんが始めてすぐに出場したグラウンドゴルフの大会で優勝し、「妻がグラウンドゴルフで優勝したなら、私は菊で賞を取りたい」と感化されたことがきっかけになったそうです。

昨年の行田市菊花展では、農林水産大臣賞を受賞。また、友人に勧められて参加した群馬県太田市で行われた関東大会では大光院賞を受賞しました。そして、賞が続いたことで第40回日本菊花全国大会への出品を決意。「応募した時は蕾の状態、どのような花が咲くか分からず、出たとこ勝負だった」とのこと。大会当日、見事な菊の咲き具合に感動し、「こんなにきれいに咲くと思わなかった。これなら手入れはいらない」と他の出品者が自分の菊を良く見せようと手入れをしている中、野澤さんはそのままの状態勝負に臨みました。天地人や色合い、形などが評価され、菅物の三本立単鉢の部で総合1位を獲得し、大阪市市長賞を受賞しました。

「まさか全国大会でも賞を受賞できると思わなかった」と語る野澤さん。昨年の各大会で受賞したことを糧に、今年も全国大会で大阪市市長賞より上位の賞である参議院議員賞を取りたいと目標をさらに高く掲げました。受賞への願いとわが子のような愛情を菊に込め、今年も野澤さんの挑戦は続きます。

行田 歴史系譜 360

資料がかたる 行田の歴史 60

北埼玉を駆けた競走馬

郷土博物館が保管する小川家文書には、近代の競馬に関する資料が多数含まれています。小川家は大正から昭和にかけて足袋原料問屋を営んでいましたが、店の創始者である小川忠次郎は本業のかわら競走馬の馬主もしていました。今回は、そんな小川家の競馬関係資料から「北埼玉郡大競馬会二日目組番」を紹介いたします。

本資料は昭和23年(1948)3月14日に須影村(現・羽生市)で開催された競馬会の組番(レース表)です。当時はまだ農業や運輸に馬を使うことも多く、馬を飼っている家は珍しくありませんでした。そのため、寺社の祭りに伴うものや民間の愛好家によるものなど、草競馬(馬券を發行せずに行う競馬)が身近なところで盛んに行われていたのです。行田市でも、農業機械が急速に普及する昭和30年代ごろまでは、馬による農作業



北埼玉郡大競馬会二日目組番 (郷土博物館寄託小川家文書)

が行われていました。本資料を詳しく見てみると、出走馬の名前、年齢、毛色、住所、そして馬主の氏名が書かれています。現代の競馬では出走表に騎手の名前も書かれていますことが多いですが、本資料に騎手の名前は見えませんが、出走馬の住所は主に埼玉県北部から東部地域で、会場となった羽生はもちろん、近隣の加須や行田からも特によく馬が集まっていたことが分かります。現在の行田市域に当たる町村からの出走馬数を見てみると、須加村、北河原村、南河原村からそれぞれ1頭ずつ、荒木村から2頭、忍町から5頭、太田村から8頭となっています。太田村は村域も広く、馬を飼う家が多かったのかもしれない。馬の名前を見てみると、須加村の「はんどろ」、南河原村の「シン一」、荒木村の「ケンカブト」、忍町の「第三曙」など、ひらがな・カタカナ・漢字が混在しています。現代の競走馬が馬名登録をする場合、カタカナ2文字以上9文字以内かつアルファベット18文字以内など細かな規則が設けられていますが、本資料に出てくる出走馬は草競馬の馬であるためか、自由に名付けられていたようです。行田で暮らした馬たちは、どんなレースを繰り広げたのでしょうか。(郷土博物館 岡本夏実)

私の作品

- |                 |           |                |
|-----------------|-----------|----------------|
| 俳句              | 小見 川島 盾子  | 旭町 大川 恵子       |
| ジーンズの青き穴より春こぼれ  | 門井町 宮田 淑尚 | 渡柳 川田 静江       |
| のり弁に醤油ひとさし春兆す   | 谷郷 羽石 芳道  | 丹波 門井町 井上タカ子   |
| 垣越しの蠟梅匂う回り縁     | 中里 鯨 美智子  | 忍 伊藤 誠一        |
| 煮返しのおでんの底に蛸の足   | 緑町 松林 真弓  | 大澤 由子          |
| 願い事一つと決めて初詣     | 南河原 今村 文女 | つくばいの中に遊べり松の花  |
| 生きるとは耐へることなり梅開花 | 長野 鎌田 昇   | 寒天に合格の声高々と     |
| 春めいて一つ遠くのポストまで  | 荒木 藤田 栄之  | 北陸に春を届けるボランティア |
| 貧しくもほのぼの昭和七日粥   | 持田 小倉 繁三  | 正月の賑わい地震に掻き消さる |
| ふるさとの丸餅煮懐しむ     |           | 娘等集う米寿の祝い冬一日   |
|                 |           | 長野 長谷川幸江       |
|                 |           | (三沢 一水 選)      |